

第 2 回栗山町指定管理者選定委員会 会議録

開催日時	令和 7 年 9 月 1 6 日 (火) 1 7 : 5 8 ~ 1 9 : 0 3
場 所	栗山町役場 第 1 会議室
出席者	(選定委員) 古瀬委員長、木藤委員、高石委員、中井委員、田中委員、小南委員 (施設担当課) 教育委員会社会教育課 篠田、佐藤、竹内 (事務局) 平野、橋本、山田
会 議 内 容	
1. 開 会	平野課長
2. 委員長挨拶	古瀬委員長 (古瀬委員長により進行)
3. 協議事項	<p>(1) 募集要項 (案)、仕様書 (案) の共通事項について 上記事項について、募集要項 (案) 及び仕様書 (案) については別紙資料「社会体育施設 募集要項」、 「スポーツセンター仕様書」を例に事務局より説明。 【質疑】 なし</p> <p>(2) 募集要項 (案)、仕様書 (案) について ①社会教育等施設 (資料 1) 社会教育等施設の募集要項 (案)、仕様書 (案) について、教育委員会社会教育課担当者より説明。 【質疑】 (委 員) 開拓記念館の利用者が増加傾向にあるが主な要因は。 (担当課) 特別展の工夫によるもの。指定管理者と研究員が連携し、新しい取組を続けている。 (委 員) 各施設の老朽化への対策は。 (担当課) 町としても各施設の長寿命化の計画を立て、順次改修していく。なるべく施設が継続して使用 続けるようにと考えている。 (委 員) 施設は老朽化しているが問題なく利用できているのか。 (担当課) 問題なく利用できていると考えている。もし問題があれば、指定管理者から連絡、聞き取りを し修繕、改修を行う。 (委 員) 長寿命化の具体的な取組は。 (担当課) 年次で計画立てて屋上防水改修工事や外壁改修工事などを行っている。</p>

(委員) 町内会・自治会の数は減少しているのか。

(担当課) 町内会・自治会の数自体は変わってはいないと認識している。ただし、会員数は減少している。

(委員) 現指定管理者はコストをかけて利用を推進するような取組を行っていたのか。

(担当課) 自主事業の中ではコストをかけた取組はない。町広報、ホームページ、SNSで情報発信を行っている。

②社会体育施設(資料2)

社会体育施設の募集要項(案)、仕様書(案)について、教育委員会社会教育課担当者より説明。

【質疑】

(委員) 各施設はスポーツセンターで一元的に利用申請の受付をしているのか。

(担当課) 認識のとおり。

(委員) スポーツセンターの利用者について、イベント等があればその人数もカウントされているのか。

(担当課) 認識のとおり。

(委員) 運動で利用している人数は。

(担当課) 利用実績は指定管理者から毎月報告があるので、集計すれば把握可能。

ただし、主なイベントである「ひなまつりコンサート」の利用者を除けば、概ね運動のみの利用者は算出できる。

(委員) 新日本プロレスのイベントをスポーツセンターで行うが、指定管理者が依頼して実施しているのか。

(担当課) 指定管理者から依頼していないと聞いている。

③栗山ダムパークゴルフコース(資料3)

栗山ダムパークゴルフコースの募集要項(案)、仕様書(案)について、教育委員会社会教育課担当者より説明。

【質疑】

(委員) 貸しクラブは当初設置されたものがそのまま使われているのか。

(担当課) 恐らくそのまま更新はされていないと思われる。

(委員) 階段を下りた先にDコースがあり、高齢者の利用が難しいと思うが改修等の予定は。

(担当課) 予定はない。

(委員) 若者の利用状況は。

(担当課) ほとんど利用はない。

(委員) 御園パークゴルフコースの利用状況は。

(担当課) 令和6年度1,784名、令和5年度約2,300名、令和4年度約2,400名。

(委員) パークゴルフ場にはバスの停留所はあるのか。

(担当課) 御園パークゴルフコースはないが、栗山ダムパークゴルフコースはある。

(担当課) 他市町村のパークゴルフ場も総じて利用者が減少している。パークゴルフ場の跡地を利用しキャンプ場を開設したりしている。

8. 閉 会

(古瀬委員長) 以上で第2回選定委員会を終了させていただきます。大変ご苦勞様でした。